

第3回 エビデンスに基づく実践と政策セミナーのご案内 (第18回エビデンスに基づく教育研究会研究大会)

今、話題の「エビデンス」！日本でエビデンスについて継続的に取り組んでいるセミナーはここだけ！分野を越えてエビデンス専門家が集います。ぜひ、ご参加ください。

エビデンスに基づく教育研究会 代表 森 俊郎

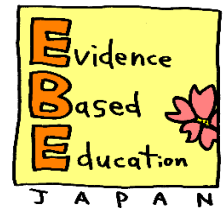
記

1. 主催 エビデンスに基づく教育研究会

エビデンスに基づく実践と政策センター設立準備委員会

後援 日本評価学会（申請中）

協力 三菱UFJリサーチ&コンサルティング



2. 日時 2019年8月3日（土） 10時～18時（9時30分受付開始）

3. 場所 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 地下3階「研修2」会議室

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>（日比谷線「神谷町」駅 徒歩8分）

4. 参加費 3,000円

5. 日程

9:30-10:00 受付

10:00-10:05 開会挨拶及び事務連絡

10:10~12:00 「サイエンスと政策と実務の狭間で」

10:10-10:30 エビデンスを積み上げる - CC と C2 の役割

正木 朋也 国際協力機構（JICA）

10:30-11:00 EBPMはどうあるべきか

津富 宏 静岡県立大学

11:00-11:30 EBPMの着地点

青柳 恵太郎 (株)メトリックスワークコンサルタンツ

11:30-12:00 <質疑応答>

モデレータ 正木

12:00-13:00 <昼休憩>

13:00-15:00 「実践の現場をより良くする！エビデンスを”つかう・つたえる・つくる”ためのヒント」

進行：大島 巖 日本社会事業大学

13:00-13:20 対人支援の現場に”エビデンスに基づく実践”がじわじわ押し寄せてきている

家子 直幸 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

13:20-13:40 プログラムオフィサーが担う”エビデンスに基づく実践”

西郷 民紗 HITOTOWA

13:40-14:00 米国のソーシャルワーク専門家教育と現場実践におけるエビデンスの活用とプログラム立案

清水 潤子 日本ファンドレイジング協会

14:00-15:00 <ディスカッション・質疑応答>

15:00-15:10 <休憩>

15:10-16:45 「問われる教育分野でのエビデンス」

15:10-15:35 教育分野におけるエビデンスの活用の課題

惣脇 宏 京都産業大学

15:35-16:00 エビデンスの広がりと問われる教育政策

卯月 由佳 国立教育政策研究所

16:00-16:25 現場におけるエビデンスに基づく教育実践の推進

森 俊郎 岐阜県養老町立養北小学校・ロンドン大学

16:25-16:45 <質疑応答>

モデレータ 惣脇

16:45-16:50 閉会挨拶及び事務連絡

6. 参加申し込み

下記の URL または右記 QR コードよりお申し込みください。

参加申込フォーム : <https://forms.gle/8JB7hV3Ng8Lu8hE98>

リンクにアクセスできない方は、メールにて必要事項をご記入の上、お申し込みください。

【必要事項】

- ① 氏名 (漢字・ふりがな)
- ② ご所属
- ③ 懇親会参加の有無 (※会費 6,000 円程度)
- ④ 領収書希望の有無 (※ご所属先以外の宛名を希望される方は、ご記入ください。)
- ⑤ 本会や協力団体のイベント情報等を希望される方は、メールアドレスをご記入下さい。

7. その他

※懇親会 (18 時 30 分予定) : 会場近くを予定しております。

※宿泊につきましては、当研究会ではご案内しておりません。ご宿泊の場合は、お手数ですが、各自での手配をよろしくお願いいたします。

※懇親会参加キャンセルは、3 日前まで受け付けます。申込み先メールアドレスへご連絡ください。

お問い合わせメールアドレス

大会事務局 m072132@gmail.com(森)

